

民主党 東京都議会議員  
(足立区選出)

2015. 6. 28発行

Vol.100

# 都議会レポート

発行 都議会民主政策調査会

所在地 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

電話 03-5320-7230 FAX 03-5388-1784

## 大西 さとる

### 平成27年第2回定例議会報告

平成27年第2回都議会定例会が、6月24日に閉会しました。今定例会では、国が都に新国立競技場建設費として500億円を負担するよう求めた東京オリンピック・パラリンピック大会の課題など、様々なテーマの議論を行いました。

都議会民主党は、人権施策や環境施策、雇用対策、安全安心まちづくりなどの課題について、積極的に質疑・提案を行いました。

皆様には本レポートへのご意見を賜りたく、お願い申し上げます。

### 《東京オリンピック》

#### ●新国立競技場の建設費負担 国に根拠を求めよ

下村文部科学大臣は、舛添知事に新国立競技場建設費として500億円を負担するよう求めました。

都議会民主党は、新国立競技場の整備に対して、国から何も説明のない現状において、都が費用を負担すべきでないと考えています。そこで、都が正確な建設費や負担する根拠などを国に引き続き求めるとともに、国から得られた情報を都議会のみならず、広く都民に公開するなど、透明度の高い都政運営を行うことを求めました。知事は、大臣から負担の要請があり、その際、不明であった工期や総工事費、都民が納得する都負担の根拠などの全体像を求めたと答弁しました。また、早期の課題解決を図るため、国からの情報を踏まえ、迅速な決定を行っていくことと、開催都市の責任を果たすため、できる限りの協力を行っていくことを答弁しました。

#### 〜〜〜ロンドン大会を参考に2020年東京大会の気運醸成を〜〜〜

東京招致マークは広く都民・国民に親しまれましたが、2012年のロンドン大会では、大会エンブレムとは別にインスパイア・マークが考案され、大会に向けた気運醸成などに大いに貢献しました。都議会民主党は、ロンドン大会を参考に、都が多くの都民が参画できるような気運醸成に積極的に取り組むべきと訴えました。

都は、多くの人々の参加によって大会を創り上げるエンゲージメントの考え方を推進する、ロンドン大会の成功事例も参考に新たな気運醸成を図ると答えました。

## 子どもが大好き!!



### 正規転換対策の推進と 非正規の待遇改善に取り組め

非正規労働者が年々増える一方で、正規社員の年収の伸びに比べ、非正規の年収が上がらず、格差が益々拡大しています。そこで都議会民主党は、正規社員就業・転換対策を更に進めるとともに、非正規労働者の待遇を正規社員に近付けるべく、積極的に取り組むべきと訴えました。

知事は、関連法令の解説ガイドブックの作成やアドバイザーによる企業訪問、非正規労働者の雇用環境改善に取り組む企業に対して支援を行っていくと答えました。

次の世代のために

# ◆◆安心安全まちづくり条例改正◆◆

今定例会には、安全・安心まちづくり条例の改正案が審議・可決されました。事業者を地域社会の一員として明確に位置づけるとともに、新たな地域防犯活動の担い手の育成などの規定が設けられました。条例改正の特徴として、地域力向上に取り組むことがありますが、高齢化や核家族化、少子化による、地域活動の担い手減少は大きな課題です。

都議会民主党は、これまであまり地域活動に参加しなかったような若い世代などを想定して、従来と異なる手法の取り組みも必要と主張しました。都は、これまでの支援に加え、区市町村を通じた若手育成支援、事業者の協力を得て行う弱者のながら見守り連携事業の創設など、体制を強化すると答弁しました。

## ～～～通学路の安全対策 実効性ある施策の推進を求める～～～

安全・安心まちづくり条例の改正で、都は今後、通学路等における子どもの安全確保についての指針を定めるとしています。

都議会民主党は、実際の通学路選定には制約があるため、実効性ある指針の策定とともに、安全確保に資する施策の推進が不可欠と考え、都の見解を質しました。都は、警察、学校、通学路等の管理者、保護者、地域住民の役割分担で取り組む指針を策定、対策を強化するほか、通学路の防犯カメラ設置、地域安全マップづくりなどハードソフト両面から子どもの安全を確保すると答弁しました。

## ～～～振り込め詐欺・危険ドラッグ 撲滅に向けて全力を！～～～

条例の改正では、危険薬物濫用や振り込め詐欺の根絶に向け、都民・事業者に都への情報提供や適切な措置の努力義務を課すことになりました。

しかし、実際には特殊詐欺や危険薬物の製造・販売の拠点などと都民が判断するのは困難であり、不審を抱いても、行動を起こすハードルは相当高いと思われます。都議会民主党は、都民の協力を得ながら取組を進めるには、警視庁と緊密に連携した迅速適切な対応が欠かせないと主張しました。都は、都民、事業者、警察と行政との緊密な協力体制を強化し、これまで以上に治安向上に取り組むと答弁しました。

## 障害者の差別解消に向けて

虐待映像が報じられた山口県下関市の障害者施設など、虐待を誘発する障害者への差別や偏見は、なくなる気配がありません。都議会民主党は、障害者差別解消法の施行を来年4月に控えて、都が障害者の人権を尊重する姿勢を示し、積極的な取り組みを進めていくべきと訴えました。

知事は、差別解消に向けた支援体制づくりに取り組み、民間事業者や都民の理解を促すとともに、今後、障害者の方の意見も聞きながら、真の共生社会を実現するため、全力で取り組むと答えました。

### ～障害者の身近な地域にグループホームの設置を～

どんなに障害が重くても、障害者が希望する地域で安心して暮らせるためには、グループホームが不可欠です。しかし、地価が高いことや、地域住民の理解が得られないことなどから、必ずしも障害者の身近な地域に設置できていないのが現状です。

都議会民主党は、都営住宅の建て替えなどで高齢化重度化した障害者に対するグループホームの設置促進を図るべきと訴えました。都は、区市町村と協議を行うなど、地域のニーズにも適切に応えながら、障害者グループホームなどの整備に取り組むと答えました。

## 仕事と生活の調和のとれた ワークライフバランスの推進を

「東京の成長に向けた公労使会議」が開催され、舛添知事や東京労働局、都内の労使を代表する団体が集まり、働き方改革を進める共同宣言を行いました。都議会民主党は、ワーク・ライフ・バランスを推進するセンターを立ち上げるなど、労働時間の見直しや日常生活の多様な問題解決を図る中小企業の取組への支援を更に推進すべきと質しました。都は、国や経営者団体、労働団体とも連携し、労働時間や休み方の見直しなど社会的気運の醸成に努めていくと答えました。

〒121-0816 足立区梅島1-12-6 高橋ビ2F

Tel 03-3849-7847 Fax 03-3849-7846

HP <http://onishi-satoru.jp>

E-mail [satoru@onishi-satoru.jp](mailto:satoru@onishi-satoru.jp)

大西さとる

検索

東京都議会議員 大西さとる事務所